児童手当 額改定認定請求書 額改定届		【記入例】	
受給者を変更する必要がある場合は別の様式となるためご相談ください		提出年月日	※受付確認年月日
氏名 (法人名等) 現在の受給者		令和 6 . 0 . 0	令和 . .
性別	男・女	日中繋がりがやすいご連絡先	住民票上の住所
生年月日	昭和 60 . 4 . 1 平成	所所在地	電話 080 (0000) 0000
職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	ア. 厚生年金保険 イ. 国民年金 ※以下の共済組合の組合員である場合 ウ. その他 () 私立学校教職員共済 () 国家公務員共済 () 地方公務員等共済	
増額又は減額の別		増額・減額	
支給対象児童情報記入欄		額又は減額の原因となる児童	
氏名	続柄	生年月日	監護の有無
南あわじ 次郎	子	平成 0000 令和	有 無
		同・別	有 無
		同・別	有 無
		同	有 無
増額又は減額の原因 (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後の最初の3月31日まで)		その児童に係る①生活費(仕送りを含む)②学費等を負担している場合「有」に○、負担していない場合は「無」に○	
カウント対象(大学生年齢)児童情報記入欄		同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月
南あわじ 花子	住民票上同居か別居	同・別	令和 年月
		同・別	大阪府大阪市○○区 ○○□□-△△号
増額した理由		監護相当の有無	生計費負担の有無
ア. 死亡した イ. 監護しなくなった		有 無	有 無
①同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている(日常生活上の世話⇒その児童に係る炊事洗濯等) ②別居しているが、定期的な連絡・面会等をしている ⇒どちらかに該当する場合は「有」に○、該当しない場合は「無」に○			
事由の発生した		【添付書類】	
備考		○必須 ・受給者が3歳未満のお子さんを養育されている被用者(厚生年金保険加入)の場合 ⇒受給者の保険証の写し ・受給者と支給対象児童が住民票上別居されている場合 ⇒別居監護申立書 ・カウント対象となる大学生年齢の姉妹を含めて3人以上養育している場合 ⇒監護相当・生計費の負担についての確認書 ・振込希望金融機関を変更する場合(受給者名義の口座に限り変更可)	